

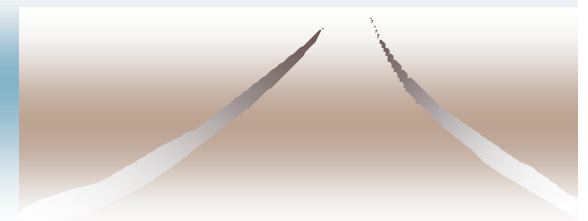
# 点眼薬のQ&A

出典 :月刊薬事1994 ~ 1995 (全7回)

大阪医科大学附属病院における眼科病棟の服薬指導から

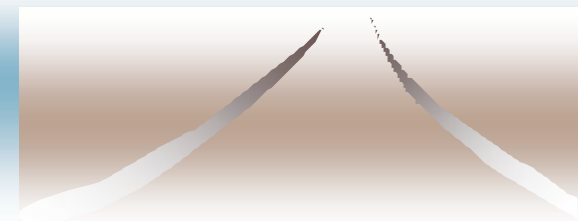
## ◆朝陽薬局

◆ 静岡市清水区梅田町10-19



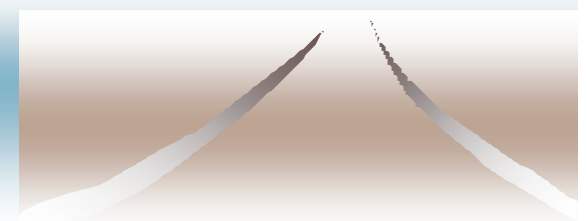
# 目薬は、表示期限内に使い切れば大丈夫？

- ◆ 目薬に表示されている期限は、実は開封前の使用期限です。いったん開けてしまった点眼薬は、使い方によっては細菌で汚染されている場合があります。目薬を開封したら使用法を守り、それほど時間がたっていない場合でも、医師又は薬剤師の指示にしたがってすみやかに捨ててください。一回使い切りタイプの目薬は、眼科手術のときや、防腐剤の配合が望ましくない患者さんの為に開発されたものです。人工涙液などと呼ばれて、一回で使い切るように作られています。防腐剤が入っていないので、使った残りをそのままにしておくと、たとえその日のうちでも細菌に汚染される可能性があります。使い残しの目薬は、必ず捨ててください。



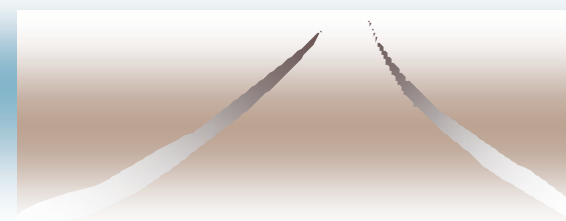
# 目が赤い。目薬をさせばなおる？

- ◆ 鏡を見たときに目が赤くなっているのを発見し、さっそく目薬をさしたことはありませんか？ お風呂上がりやお酒を飲んだときなどには、目に栄養や酸素を運んでいる血管が太くなり、血管を流れる血液の量が多くなって、目が赤くなることがあります。これは目の健康にとって必要なことです。目が赤いからといって安易に目薬を使用するのではなく、症状に応じた使用が大切です。自己判断でむやみに目薬をさすことが、かえって目にとっては良くないこともあります。
- ◆ 医師の指示に従い使用しましょう。



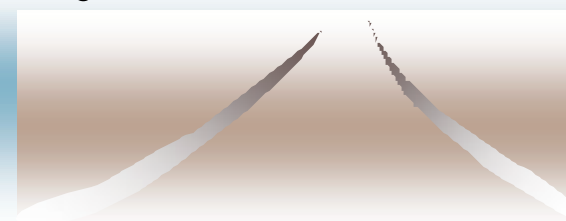
# 目薬をたくさんさせば速く治る？

- ◆ 実は、目薬は 1回に 1～ 2滴させば十分なのです。1度にたくさんさしても効果は変わりません。かえって目からあふれた目薬で、目の周りがかぶれることがあるので注意が必要です。目薬をさすと、目薬が目頭から鼻を通過するのに流れるため、目薬を多少飲んだ状態になります。目薬の種類によっては口の奥が苦くなったり、全身に副作用を起こす場合もあります。目薬をさす時は、必ず眼科医又は薬剤師の指示を守って下さい。



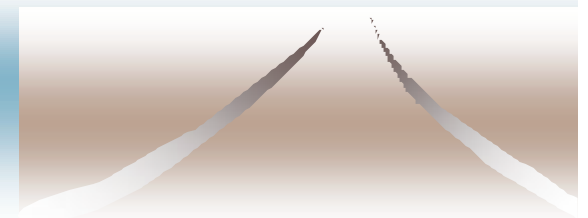
# ドライアイなので市販の目薬を何回も点眼して大丈夫？

- ◆ 目が乾きやすい人が、一日に何回も市販の目薬をさすことは、かえって目には良くありません。ドライアイの原因は、涙の量が減り、涙の成分が変化することにあります。そのために、目が乾いたり、角膜や結膜に障害をもたらします。涙には色々な成分が含まれていて、市販の目薬を点眼しすぎると、大切な涙の成分も洗い流されてしまうのです。市販の目薬の多くは、防腐剤が入っており、症状が悪化することがあるので注意が必要です。目が乾きやすいと感じたら、まず眼科を受診し、医師の指示に従って下さい。



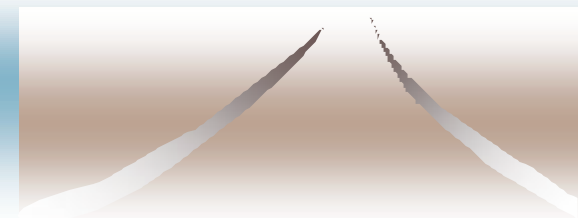
# 処方された目薬は、だれが使ってもいいの？

- ◆ 「この目薬、とっても良くきくわよ！あなたも使ってみたら」こんな会話を耳にしますが、処方された目薬を他人が使うのは、大変危険なことです。眼科医は、患者さんの全身状態、病気の種類や症状の程度に応じて、薬を処方しています。自分にきくからといって、ほかの人にきくとはかぎりません。むしろ症状を悪化させることもあります。眼科医から処方された目薬は、その人専用です。貸し借りは絶対しないで下さい。



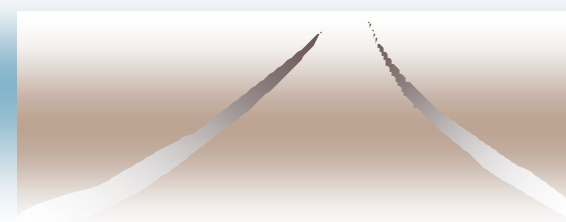
# 目薬は冷蔵庫に入れておくと長持ちするし、さし心地が良い？

- ◆ 医療用の目薬は、温度指定や保存条件が書かれているものもあるので注意が必要です。目薬を冷蔵庫に入れておくと成分の分解を抑え、変質を防いでくれるという安心感がありますが、反対に長期間入れておくと、成分が結晶化したり、細菌が繁殖したり変質していることもあります。目薬に表示されている使用期限は、開封前の使用期限なので、保管方法や使用期限については、医師又は薬剤師の指示を守ることが大切です。目薬を冷やすとさし心地が良く、確実に目に入ったこともわかります。しかし、炎症がある場合や、ドライアイがあると、冷やすことで目への刺激になることもあるので注意が必要です。



## 2種類の目薬、続けて点眼しても効果は同じ？

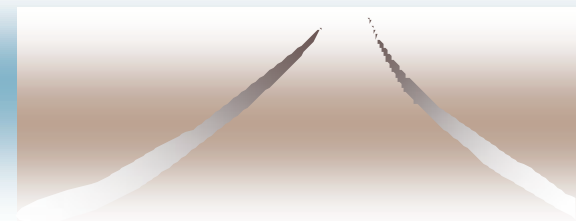
- ◆ 眼科で2種類以上の目薬を処方されることがしばしばあります。間隔をあけてさすのも面倒なので、続けて点眼する人がいますが、実はこの方法では、せっかくの目薬の効果が低下します。目薬を1滴さすと、ほぼ目の中は満タン状態になります。そこへ続けてさすと、最初の液は、後の液に洗い流されてしまいます。2種類以上の目薬をさす時は、5分程度の間隔をあけてさすのが効果的です。





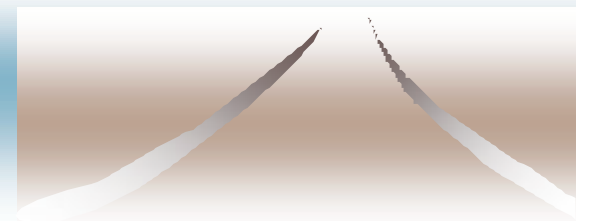
## 夜寝る時、目薬をさしてはダメ？

- ◆ 昔の目薬は、今と違い「収斂剤」という薬が使われていました。この薬は、寝る時にさすと、寝ている間に組織を引きしめて、傷や炎症を固定してしまい、他の薬が効きにくくなります。今では、この種類の薬は製造されていないので、心配はいりません。目薬のさし方は、症状によりさまざまです。医師の指示を守ることが大切です。



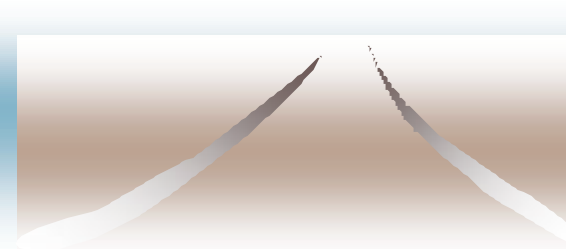
# 目薬をさしたら、まばたきをするとよい？

- ◆ 目薬をさしたあとに、パチパチとまばたきをする人がいます。まばたきをすると、薬が目の全体に行き渡るように思えるためだと思われるのですが、まばたきをすると涙は目を潤すと同時に、目から鼻へと流れでてしまいます。目薬をさしてすぐにまばたきをすると、薬が涙と一緒に目から流れ出てしまい、効き目が下がってしまいます。目薬をさしたら、しばらくは目をつぶって、目頭を押さえているのが効果的です。



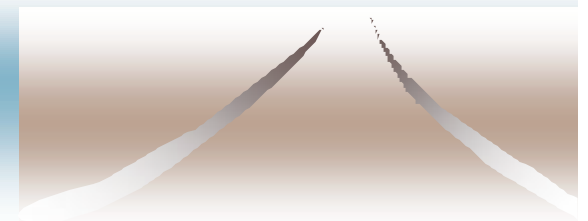
## 目薬は、まぶたに近づけてさすと確実？

- ◆ 目薬がうまく入らないと、つい、まぶたに近づけてさしていませんか？ 目薬の容器の先が、まぶたやまつげに触れると、めやにや細菌が目薬の中へ混入してしまいます。目薬の容器の先は、指で触れたり、まぶたやまつげに付けるのは禁物です。目に触れないようなさし方を心掛けて下さい。



# しみる目薬は、目に良くない？

- ◆ 目にしみる目薬は、「目に良くない」と考えていませんか？ 同じ目薬を使っても、しみる人もいれば、しめない人もいます。目の炎症や体調など、目薬を使う状態によっても違ってきます。しみる目薬が良い、悪いと、いちがいに言うことはできません。ただし、目に疾患のある人で、点眼後の痛みがひどい場合には、医師に相談して下さい。



# 目薬は、1回にどのくらいの量が適量 なんですか？

- ◆ **基本的には、1回 1滴で十分です。**

これは、目には水分をためておける許容量があるので、たくさん使ってもこぼれてしまうだけだからです。それに、あふれた目薬は、皮膚にふれて接触性皮膚炎というようなトラブルをひきおこすことがあります。

また、目薬は、たくさん使ったからといって効果が上がるわけではありません。

目から点眼された薬は、涙の流れと同様に、眼の表面 (角膜・結膜) から、涙点、涙嚢、鼻涙管を通り、最終的に、鼻から喉に流れていきます。ですから、目薬をさしたあと、口の中で苦味を感じる場合があります。

なお、医師に処方された点眼薬は、その指示に従ってください。

# 点眼量を増やすと、その効果は上がりますか？

- ◆ **残念ながら、点眼量を増やしても効果は期待できません。**  
これは結膜嚢 (まぶたと眼球の間の隙間) にためられる最大液量は、25 ~ 30  $\mu\text{L}$  ですが、目薬の1滴は30 ~ 50  $\mu\text{L}$  というように、量が多めです。そして何滴も点眼すれば、目薬は結膜嚢に入りきらないで、結膜嚢からあふれてしまうだけです。

なお、あふれた目薬は、ティッシュなどですぐにふきとり、肌に残さないようにしてください。またハンカチは「めやに」などが付着すると不衛生ですから、すぐに捨てられるティッシュを使いましょう。

このように、目薬の点眼方法を正しく行わないと、皮膚炎や思わぬ副作用がおこることがありますから注意したいですね。

# 2種類以上の点眼薬を使用する場合

## 【点眼間隔】

2種類以上の点眼薬を使用する場合は、**間隔をあけて点眼をしないと先に点眼した薬剤の効果が減少してしまいます。**各点眼薬の点眼間隔を5分以上開けることが望ましいでしょう。

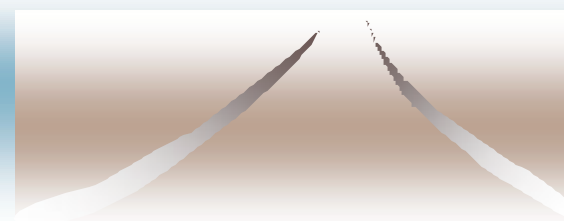
## 【点眼順序】

先に述べたように2種類以上の点眼薬を使用する場合、5分以上の点眼間隔を開けることで相互の影響は少なくなると考えられるので、特に順序に決まりはありません。あえて点眼順序をつけるとすると、

- ◆ 原則として、よく効かせたい方の目薬を後に点眼して下さい。
- ◆ 懸濁型点眼薬は一般に水に溶けにくく吸収されにくいので、後から点眼して下さい。
- ◆ 点眼薬と眼軟膏を併用して使用する場合は、眼軟膏は水性点眼液をはじいてしまうので、眼軟膏を後から点入して下さい。(特に医師から指示が出ている場合にはそれに従って下さい。)

# 点眼薬による副作用

- ◆ 点眼薬による副作用で多く見られるものには、「過敏症」「結膜充血」「刺激感」「掻痒感」などがあります。これらは薬剤自身の細胞毒性によるものと、薬剤に対して生じる免疫アレルギー反応によるものがあります。また、点眼薬に配合されている、防腐剤によるものも考えられます。その他、症状の重いものには、「眼圧上昇」「角膜障害」「視力障害」や、時に全身症状として「悪心」「血圧上昇」「頭痛」「下痢」などを引き起こす場合もあります。点眼したことにより何らかの症状が認められた場合には、点眼を中止し速やかに医師に相談して下さい。



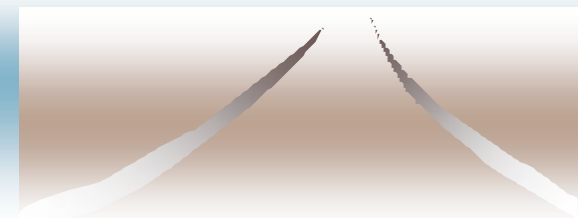


# 正しい目薬の差し方 【点眼薬の場合】

1. まず、石けんで手指をきれいに洗いましょう。
  2. 次に、目薬の先端にさわらないように注意しながらキャップをはずして下さい。  
(注：懸濁型の点眼薬は、よく振ってから使用して下さい。)
  3. 目薬の先端を点眼する方の目の位置に固定します。この時、目薬の先端が目やまつげに直接触れないように注意して下さい。
  4. もう一方の手の人差し指で、下まぶたを押し下げてポケットを作ります。
  5. 1回に1滴ずつ出るように、そっと点眼瓶に圧力を加えます。点眼滴数は種類によって異なるので、医師又は薬剤師の指示に従いましょう。
  6. 点眼後は静かにまぶたを閉じて、まばたきをしないで約1分間、目をつぶるか軽く目頭を押さえます。あふれた点眼液は清潔なタオルやティッシュなどで拭き取って下さい。(注：2種類以上の目薬を使用する場合には、間隔を5分以上あけて点眼して下さい。)
  7. 目薬を使い終わったら、その目薬の貯法(冷所保存 遮光袋)に従って保管しましょう。特に保存についての注意がなくても、直射日光をさけ、なるべく涼しい所にしっかりふたをして保存しましょう。
- 家族や友達など、他の人の使っている目薬は使わないで下さい。

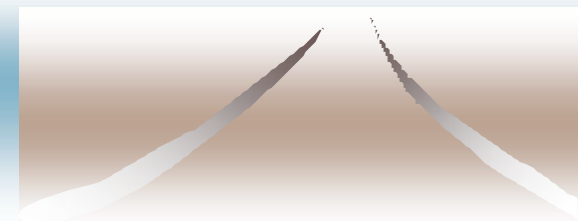
# 正しい目薬の差し方 【子供に目薬を使用する場合】

1. お子さんが泣いている最中は、目薬が涙で流されてしまうので、点眼するのはさけて下さい。
2. お子さんの下まぶたを下げ、目薬を点眼します。この時、目薬の先端が目やまつげに直接接触れないように注意して下さい。
3. いやがるお子さんの場合は、お子さんの頭をやさしく固定します。どうしても、点眼中に目を開けることができないお子さんの場合には、目頭の部分に目薬を滴下します。そのままの姿勢で目をパチパチ(開けたり、閉じたり)させると自然に目薬が入っていきます。



# 正しい目薬の差し方 【眼軟膏の場合】

1. まず、石けんで手指をきれいに洗いましょう。
2. チューブの先を清潔なガーゼやティッシュで拭いて下さい。
3. 鏡を見ながら下まぶたを下げ、チューブの先が目やまぶた、まつげに触れないように注意をしながら、チューブを少し押し下まぶたに薬をつけて下さい。
4. まぶたを閉じ、軽くマッサージをします。この時強く押さえないように注意して下さい。
5. チューブの先を清潔なガーゼやティッシュで拭いてから、ふたを閉めて下さい。



# 点眼薬の種類と薬効

## 抗生物質・抗菌剤・サルファ剤

細菌を殺したり、細菌の増殖を抑えて、感染症の治療や予防に用います。

## 抗真菌剤

真菌（かびの一種）に感染したときに用います。

## 抗ウイルス剤

ウイルスによる感染（ヘルペス等）に用います。

## 合成副腎皮質ホルモン剤

炎症を抑える作用が強く、ステロイドとも呼ばれます。目のいろいろな炎症に用います。

## ビタミン製剤

1. ビタミンB2（フラビンアデニンジヌクレオチド）

目に栄養を与えて、角膜の病気等に用います。

2. ビタミンB12（シアノコバラミン）

目の調節機能に作用して、その機能回復を早め、眼精疲労等に用います。

## アレルギー性結膜炎治療剤

1. 抗アレルギー剤

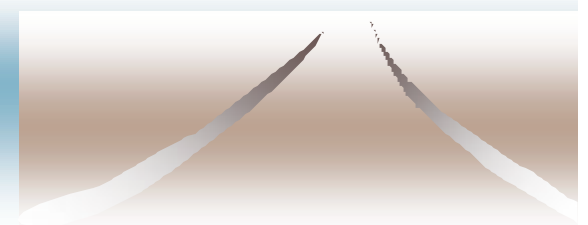
アレルギーの原因となる物質（ヒスタミン等）を抑えて、アレルギー症状を和らげます。

2. 抗炎症剤

炎症を抑えます。

## 白内障治療剤

水晶体が白く濁るのを抑えて、白内障の進行を遅くします。



# 点眼薬の種類と薬効

## 緑内障治療剤

### 1. 副交感神経刺激剤

瞳を調節する毛様体筋や瞳孔括約筋に直接働いて、縮瞳させ、眼圧を下げます。

### 2. 抗コリンエステラーゼ剤

コリンエステラーゼという酵素を阻害して、アセチルコリンの働きを活発にします。その結果、縮瞳が起きることにより、眼圧を下げます。

### 3. 交感神経刺激剤

目の中の房水の量を減らして、眼圧を下げます。

### 4. 遮断剤

目の中の房水の量を増やさないようにして、眼圧を下げます。

### 5. $\beta$ 遮断剤

目の中の房水の量を増やさないようにして、眼圧を下げます。また、目の視神経乳頭の血流を増加させる作用もあります。

### 6. $\alpha$ 1遮断剤

目の中の房水の流れをよくして、眼圧を下げます。

### 7. プロスタグランジン製剤

房水の流れをよくして、眼圧を下げます。

### 8. 炭酸脱水酵素阻害剤

炭酸脱水酵素を阻害することにより、房水が作られるのを抑えて、眼圧を下げます。

## 調整麻痺、散瞳剤

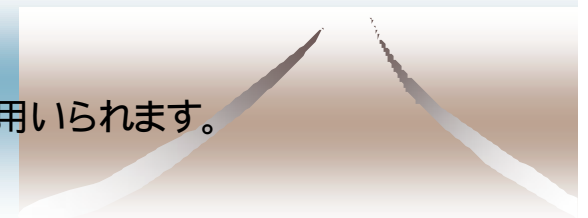
毛様体筋を弛緩させて調節麻痺したり、瞳孔を広げて散瞳させます。仮性近視の治療や目の検査に使われます。

## 角膜保護剤

角膜を保護したり、角膜の乾燥を防ぎます。

## 消炎鎮痛剤

炎症によって起こる症状を和らげます。また、術後の炎症や痛みを抑えるときにも用いられます。



# 点眼薬 抗生物質

薬効分類名	一般名	代表的な商品名	
抗生物質	クロラムフェニコール系	クロラムフェニコール	クロラムフェニコール点眼液T(日東メディック)
	テトラサイクリン系	塩酸オキシテトラサイクリン・硫酸ポリミキシンB	テラマイシン眼軟膏<ポリミキシンB配合>(日東メディック-ファイザー)
		塩酸オキシテトラサイクリン・酢酸ヒドロコルチゾン	テトラゾール油性点眼・点耳液(日本点眼薬)
	アミノグリコシド系	硫酸ゲンタマイシン	ゲンタシン点眼液(シェリングブラウ)
		硫酸ジベカシン	パニマイシン点眼液(明治製菓)
		トブラマイシン	トブラシン点眼液(日東メディック-塩野義)
		硫酸シソマイシン	シセプチン点眼液(シェリングブラウ)
		硫酸ミクロノマイシン	サンテマイシン点眼液(参天)
	ペニシリン系	スルベニシリンナトリウム	サルペリン点眼用(千寿-武田)
	セフェム系	塩酸セフメノキシム	ベストロン点眼用(千寿-武田)
	マクロライド系	エリスロマイシン	エリスリット眼軟膏(日本点眼薬)
	その他	クロラムフェニコール・コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム	コリマイC点眼液(科研)
		ラクトビオン酸エリスロマイシン・コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム	エコリシン眼軟膏(参天) エリコリ眼軟膏T(日東メディック) エコリシン点眼液(参天)
		コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム・塩酸テトラサイクリン	コリマイシンT眼軟膏(日本点眼薬)

# 点眼薬 : 合成副腎皮質ホルモン

薬効分類名		一般名	代表的な商品名
抗 菌 剤	合成抗菌剤	塩酸ロメフロキサシン	ロメフロニンミニムス眼科耳科用液(千寿-武田) ロメフロニン点眼液(千寿-武田)
		オフロキサシン	タリビッド眼軟膏(参天) タリビッド点眼液(参天)
		ノルフロキサシン	ノフロ点眼液(万有) バクシダール点眼液(杏林=武田)
		レボフロキサシン	クラビット点眼液(参天)
サルファ剤		スルフィンソキサゾール	サイアジン点眼液(山之内)
抗真菌剤		ピマリシン	ピマリシン1%眼軟膏「センジュ」(千寿-武田) ピマリシン5%点眼液「センジュ」(千寿-武田)
抗ウイルス剤		アシクロビル	ゾピラックス眼軟膏(住友製薬-参天=グラクソ・スミスクライン)
		イドクスウリジン	I.D.U.眼軟膏住友(住友製薬)
その他		ポリビニルアルコールヨウ素	PA・ヨード液(日本点眼薬)
合成副腎皮質 ホルモン剤		リン酸ベタメタゾンナトリウム	リンデロン点眼液0.01%(塩野義)
		フルオロメトロン	フルメトロン0.02(参天) オドメール0.05%点眼液(千寿-武田)
		リン酸デキサメタゾンナトリウム	オルガドロン点眼・点耳液(オルガノン-三共)
		メタスルホ安息香酸デキサメタゾンナトリウム	サンテゾーン(参天) ビジュアリン0.05%点眼液(千寿-武田) サンテゾーン点眼液0.1%(参天) コンドロンデキサ液(科研)
		デキサメタゾン	サンテゾーン0.05%眼軟膏(参天) マキシデックス0.1%点眼液(アルコン)
		酢酸プレドニゾロン	プレドニン眼軟膏(塩野義)
		プレドニゾロン	日点・PSゾロン点眼液(日本点眼薬)
		酢酸ヒドロコルチゾン	日点・HCゾロン点眼液(日本点眼薬)
		硫酸フラジオマイシン・リン酸ベタメタゾンナトリウム	眼・耳科用リンデロンA軟膏(塩野義) 眼・耳科用リンデロンA液(塩野義)
		硫酸フラジオマイシン・メチルプレドニゾロン	ネオメドロールEE軟膏(住友製薬-ファルマシア)

# 点眼薬 : ビタミン、アレルギー

薬効分類名		一般名	代表的な商品名
ビタミン製剤		フラビンアデニンジヌクレオチド	フラビタン眼軟膏(トーアエイヨー-山之内) フラビタン点眼液(トーアエイヨー-山之内) ビタスト0.1%点眼液(千寿-武田)
		フラビンアデニンジヌクレオチド・コンドロイチン硫酸ナトリウム	ムコファジン点眼液(わかもと)
		シアノコバラミン	サンコバ点眼液(参天)
アレルギー性結膜炎治療剤	抗アレルギー剤	クロモグリク酸ナトリウム	インタール点眼液UD(藤沢)
		フマル酸ケトチフェン	ザジテン点眼液(三共-ノバルティスファーマ)
		ペミロラストカリウム	アレギサール点眼液(参天) ペミラストン点眼液(BMS)
		トラニラスト	トラメラス点眼液(日本点眼薬) リザベン点眼液(キッセイ)
		イブジラスト	アイビナール点眼液(万有) ケタス点眼液(杏林-千寿=武田)
		アシタザノラスト水和物	ゼベリン点眼液0.1%(わかもと=興和)
		塩酸レボカバステン	リボスチン点眼液0.025%(ヤンセン-参天=日本新薬)
	抗炎症剤	グリチルリチン酸ジカリウム	ノイボルミチン(参天)
		塩化リゾチーム	ムコゾーム点眼液(参天) リゾティア(千寿-武田)
		アンレキサノクス	エリックス点眼液(千寿-武田)
		アズレン	AZ点眼液(ゼリア)
	白内障治療剤	ピレノキシシン	カタリン点眼液(千寿-武田) カリーユニ点眼液(参天)
		グルタチオン	タチオン点眼用(山之内)



# 点眼薬 緑内障

	薬効分類名	一般名	代表的な商品名
緑 内 障 治 療 剤	副交感神経刺激剤	塩酸ピロカルピン	アドソルカルピン2%(日本点眼薬) サンピロ0.5%(参天) ピロリナ1%点眼液(千寿-武田)
	抗コリンエステラーゼ剤	臭化ジスチグミン	ウブレチド点眼液0.5%(鳥居)
		カルバコール	グラウマリン点眼液0.75%(わかもと)
	交感神経刺激剤	エピネフリン	エピスタ(千寿-武田)
		塩酸ジピペフリン	ビバレフリン0.04%(参天)
	遮断剤	塩酸カルテオロール	ミケラン点眼薬1%(大塚=千寿)
		塩酸ベフノロール	ベントス・0.25%(科研)
		マレイン酸チモロール	チモプトール0.25%(万有=参天) チモプトールXE0.25%(万有=参天) リズモンTG点眼液0.5%(わかもと=キッセイ)
		塩酸ベタキソロール	ベトプティック0.5%点眼液(アルコン)
		ニプラジロール	ニプラノール点眼液(テイカ製薬) ハイバジールコーワ点眼液(興和=ノバルティスファーマ)
		塩酸レボブノロール	ミロル点眼液0.5%(杏林-科研)
	1 遮断剤	塩酸ブナゾシン	デタントール0.01%点眼液(参天)
	プロスタグランジン製剤	イソプロビルウノプロストン	レスキュラ点眼液(アールテック-藤沢)
		ラタノプロスト	キサラタン点眼液(ファルマシア)
	炭酸脱水酵素阻害剤	塩酸ドルゾラミド	トルソプト点眼液0.5%(万有)
		アセタゾラミド	ダイアモックス錠(日本ワイスレダリー-武田)
	その他	グリセリン	アミラック(参天)
		アントラニル酸・アスコルビン酸	5-オキシシン錠(ゾンネボード-参天)

# 点眼薬：角膜保護、消炎鎮痛剤

薬効分類名		一般名	代表的な商品名
調節麻痺、散瞳剤		トロピカミド	ミドリンM(参天)
		硫酸アトロピン	リュウアト1%眼軟膏(参天) 日点アトロピン点眼薬1%(日本点眼薬)
		トロピカミド・塩酸フェニレフリン	オフミック点眼液(わかもと) サンドールP(日本点眼薬) ミドリンP(参天)
		塩酸フェニレフリン	ネオシネジンコーワ5%点眼液(興和)
		塩酸シクロペントラート	サイクロジル1%点眼液(アルコン) サイプレジン1%点眼液(参天)
その他の眼科用剤	角膜保護剤	コンドロイチン硫酸ナトリウム	アイドロイチン1%点眼液(参天) コンドロン点眼液1%(科研)
		ヒアルロン酸ナトリウム	ヒアレインミニ0.1(参天) ヒアレイン0.1(参天)
	消炎鎮痛剤	インドメタシン	インドメロール点眼液(千寿-武田)
		ブラノプロフェン	ニフラン点眼液(千寿-武田)
		ブロムフェナクナトリウム	プロナック点眼液(千寿-武田)
		ジクロフェナクナトリウム	ジクロード点眼液(わかもと)
	その他	メチル硫酸ネオスチグミン・無機塩類	ミオピン(参天)
		硫酸亜鉛	オフサチンクT(日東メディック) オフサリンP(日本点眼薬) サンチンク点眼液(参天)
		硝酸ナファゾリン	眼科用プリピナ(チバガイギー-ノバルティス)
		コンドロイチン硫酸ナトリウム・塩酸ナファゾリン	1%コンドロンナファ液(科研)
		塩酸オキシプロカイン	ラクリミリン点眼液(参天) ベノキシール0.4%液(参天)
		ホウ酸・無機塩類	人工涙液マイティア(千寿-武田)
		ジヨードステアリン酸カルシウム	ミコール錠(丸石-参天)
ヘレニエン		アダプチノール(三菱ウェルファーマ-バイエル)	
	塩酸アプラクロニジン	アイオピジン1%(アルコン)	